四季の愛欲（1958）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス　エロティック
製作国 日本
色彩 B&W
時間 108分
初公開日 1958/06/10

【解説】
丹羽文雄の小説『四季の演技』を、長谷部慶治が脚色し中平康が監督した。音楽は黛敏郎が担当。
清水谷暁はファッションモデルの吟子を妻に持つ作家だ。母親の浦子は幼い暁を捨てて男に走り、暁が作家として有名になると名乗り出てくるような女だった。次期ミス・ユニバースの有力候補と言われている吟子は、愛人の平川が義母である浦子と熱海で会っていることを知り、夫の暁に別居を申し出る。那須高原を旅した暁は、ホテルで働く未亡人の百合子と出会い心惹かれる。暁が百合子と結ばれた翌朝、ミス・ユニバースに落選した吟子がホテルに現れた。自分が暁の妻であることを告白すると、百合子は暁を責め立てるのだった。

【クレジット】
監督 中平康
製作 大塚和
原作 丹羽文雄　「四季の演技」
脚本 長谷部慶治
撮影 山崎善弘
美術 千葉一彦
音楽 黛敏郎　Toshiro Mayuzumi
出演 山田五十鈴　浦子
楠侑子　吟子
桂木洋子　桃子
中原早苗　春枝
渡辺美佐子　百合子
安井昌二　清水谷
小高雄二　赤星
宇野重吉　建部
永井智雄　平川
細川ちか子　高輪女史
峰品子　品子
天路圭子　笠原
雨宮節子　キク
三沢孝子　ミツ
二木まこと　澄
相馬幸子　建部の母
波多野憲　顕二郎
下條正巳　犬養

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

松下達夫	木原
西村晃	記者
小泉郁之助	布地問屋
雪丘恵介	商店主
相原巨典	営業課
河上信夫	刑事
山田禅二	番頭
須藤孝	運送屋
潮けい子	春木屋の女将
原恵子	女中Ａ
須田喜久代	かな子
堺美紀子	バーのマダム
葵真木子	ホテルの女中
新井麗子	年増
渡のり子	モデルＡ
木城ゆかり	モデルＢ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.